

〈令和4年1月4日更新〉

「枝線再構築工事」の公表日別・発注予定

東京都下水道局

※ 下記内容は、更新時点での予定であり、変更することがあります。詳細については、実際に案件が公表されてからご確認ください。

※ 内容に変更が生じた場合は、随時内容を更新します。

※ 本表に掲載している案件は、原則「フレックス工期制度」を適用しております。

令和4年1月4日～令和4年1月7日

工事件名	施工場所	工事概要	入札時期	発注等級	時間制約 割増
中央区八重洲一丁目、日本橋三丁目付近再構築工事	中央区八重洲一、二丁目、 日本橋三丁目	既設活用：φ250～1350 L=493.25m 開削工法：φ300～450 L=220.55m 内面被覆工法：φ210～640 L=720.70m (うち製管工法：224.55m、反転・形成工法：496.15m)	3月第1週	A	○
千代田区紀尾井町、麹町五丁目付近再構築その2工事	千代田区紀尾井町、麹町 五、六丁目	既設活用：φ230～1000 L= 321.30m 開削工法：φ300～1500 L= 268.65m 内面被覆工法：φ260～1000 L= 247.70m (うち製管工法：247.70m) 推進工法：φ800 L=123.95m 特殊人孔：4か所 光ファイバー：撤去253.65m、新設253.65m		A	○
港区東麻布一、二丁目付近再構築工事	港区東麻布一、二、三丁目、 麻布狸穴町、麻布永坂町	既設活用：φ210～640 L=3173.30m 開削工法：φ250～400 L=218.40m 内面被覆工法：φ210～1100 L=2483.75m (うち製管工法：1063.70m、反転・形成工法：1420.05m)		A	
荒川区荒川四、五丁目付近再構築工事	荒川区荒川四、五丁目	既設活用：φ220～350 L=454.50m 開削工法：φ250～450 L=221.70m 内面被覆工法：φ210～1240 L=1699.35m (うち製管工法：378.80m、反転・形成工法：1320.55m)		A	
荒川区西日暮里三、五丁目付近再構築工事	荒川区西日暮里三、五丁目	既設活用：φ240～600 L=652.85m 開削工法：φ250～700 L=95.30m 内面被覆工法：φ210～830 L=1572.90m (うち製管工法：888.60m、反転・形成工法：684.30 m)		A	○

令和4年1月11日～令和4年1月14日

工事件名	施工場所	工事概要	入札時期	発注等級	時間制約 割増
千代田区轟が関一丁目、港区西新橋一丁目付近再構築工事	千代田区轟が関一丁目、内 幸町二丁目、港区西新橋一 丁目	既設活用：φ300 L=24.10m 内面被覆工法：φ260～570 L=649.90m (うち製管工法：310.00m、反転・形成工法：339.90m)	3月第2週	B	○
台東区松が谷二丁目付近再構築工事	台東区松が谷二丁目	既設活用：φ250～500 L=752.45m 開削工法：φ250 L=101.70m 内面被覆工法：φ210～650 L=513.75m (うち製管工法：9.10m、反転・形成工法：504.65 m)		B	

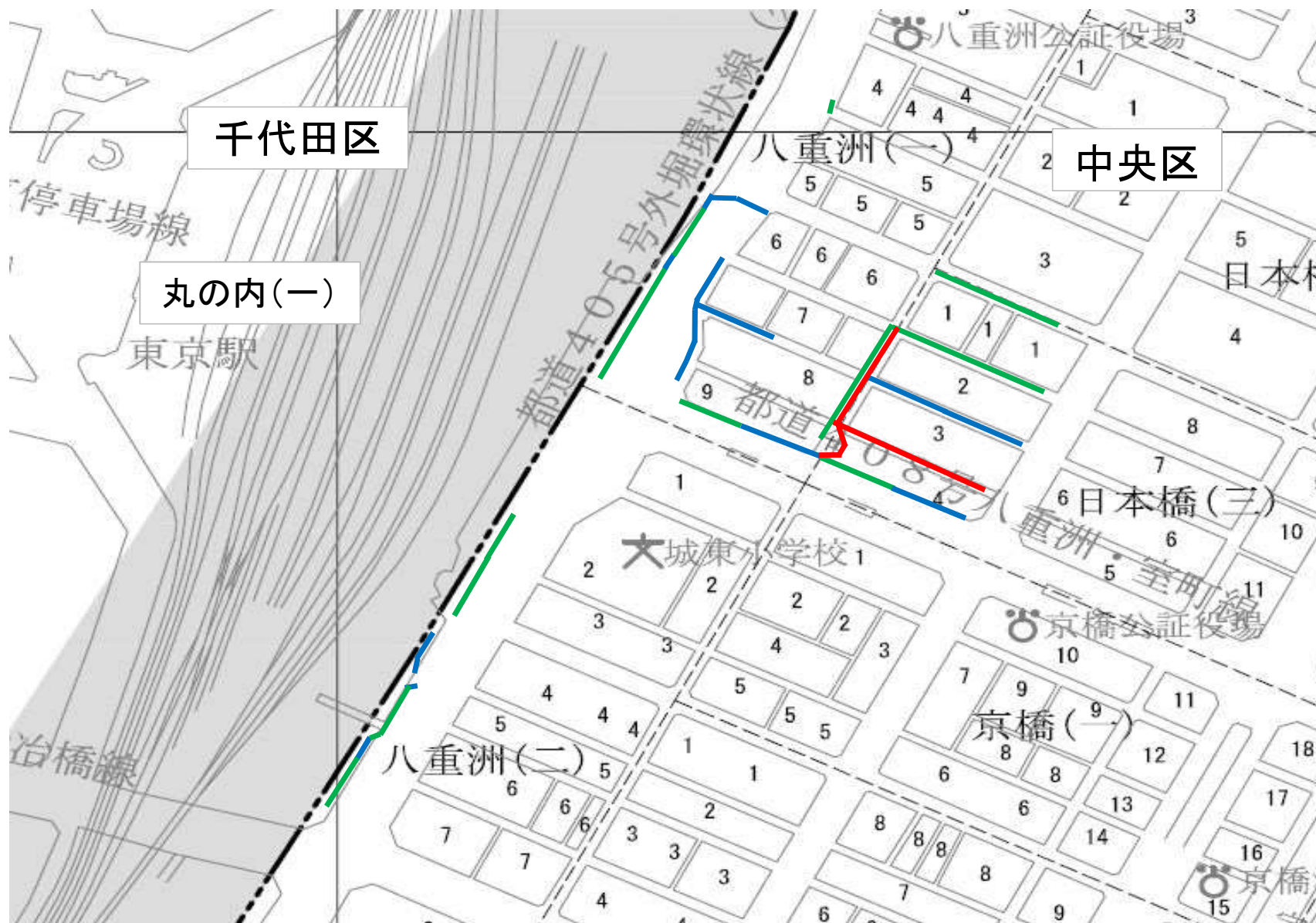
令和4年1月17日～令和4年1月21日

工事件名	施工場所	工事概要	入札時期	発注等級	時間制約 割増
案件なし					




令和4年1月24日～令和4年1月28日

工事件名	施工場所	工事概要	入札時期	発注等級	時間制約 割増
案件なし					

系統図



凡例

	開削工法	○300mm~○450mm	220.55 m
	内面被覆工法	○210mm~○640mm	720.70 m
	既設活用	○250mm~○1350mm	493.25 m

下東
水京
道都

03

設計番号

図面番号

1

1

工事名

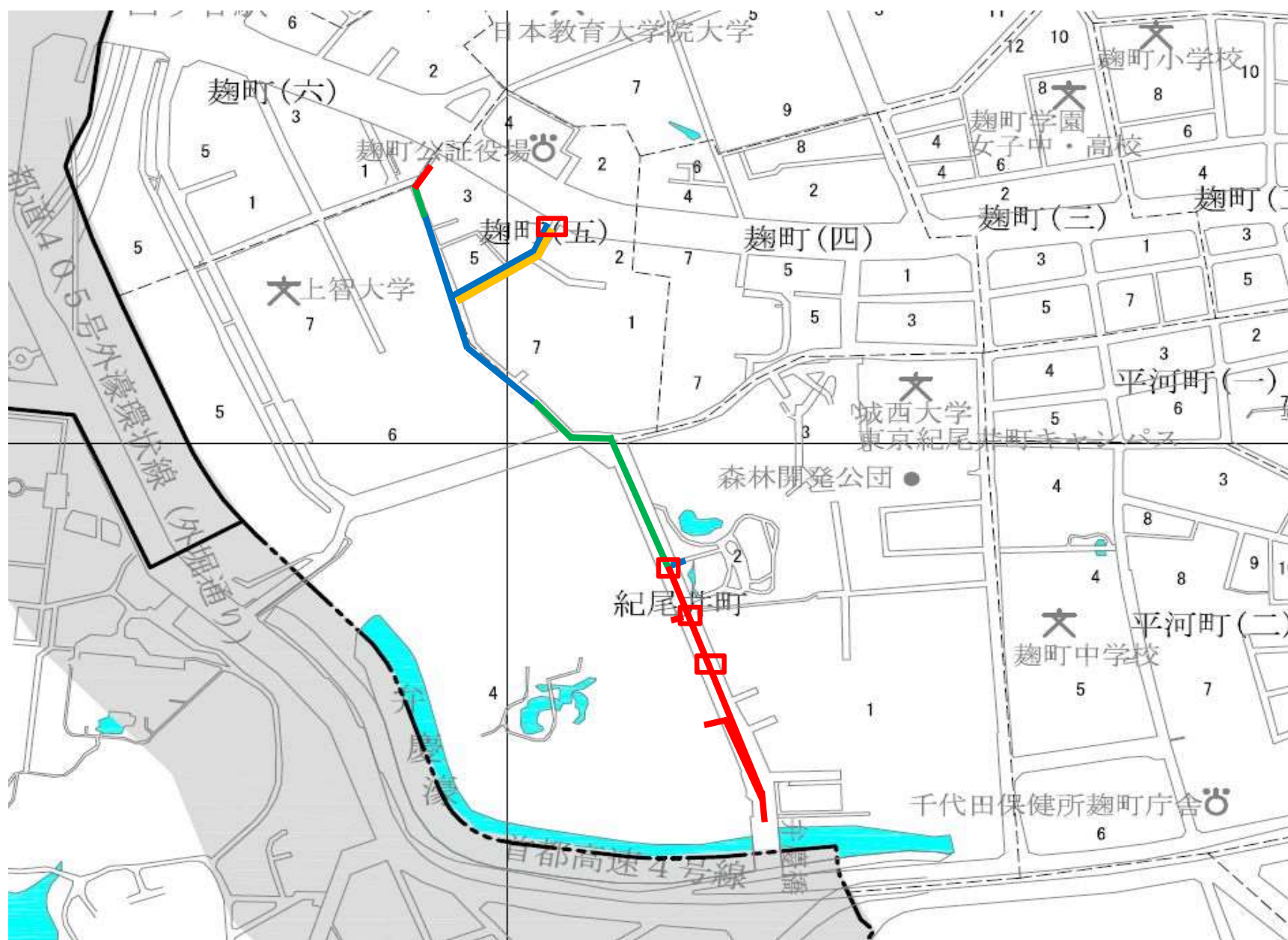
中央日本
区本
八重洲三
一丁目付
丁目近
目、再
構築
工事
、
図

系統図

凡例

系統図

千代田区



東下
京水
都道

3

設計番号

図面番号

1

1

工事名

千代田区紀尾井町、
翹町五丁目
付近再構築その
内
の
2
工
事
目
録

系統図
凡例

凡例

	既設活用	●230mm～●1000mm	321.30 m
	開削工法	●300mm～●1500mm	268.65 m
	内面被覆工	●260mm～●1000mm	247.70 m
	推進工法	●800mm	123.95 m
	特殊人孔		4 箇所

東下
京水
都道

3

設計番号

B351

工事名
荒付案

川近区

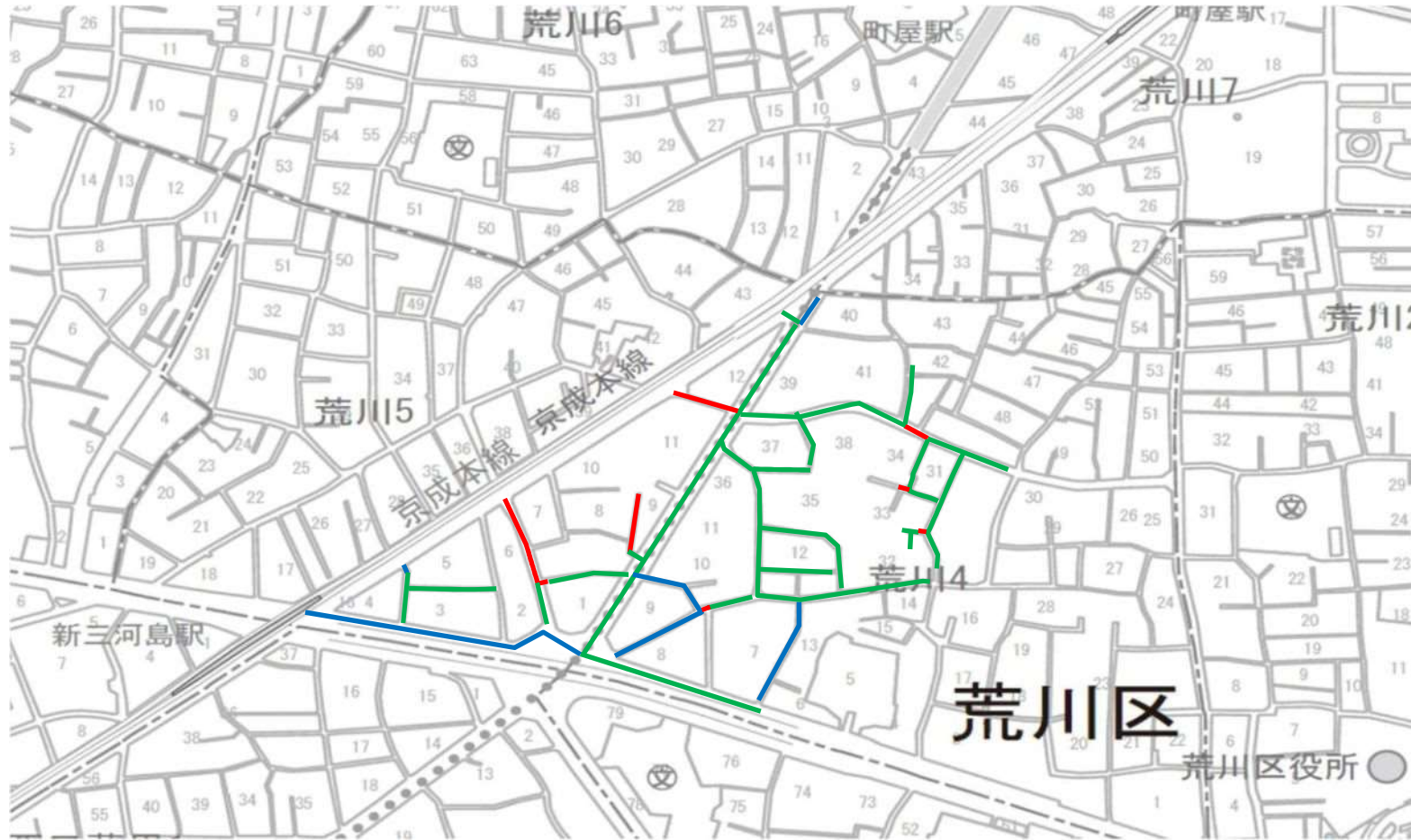
荒再
川構内




四、築

五工
丁目

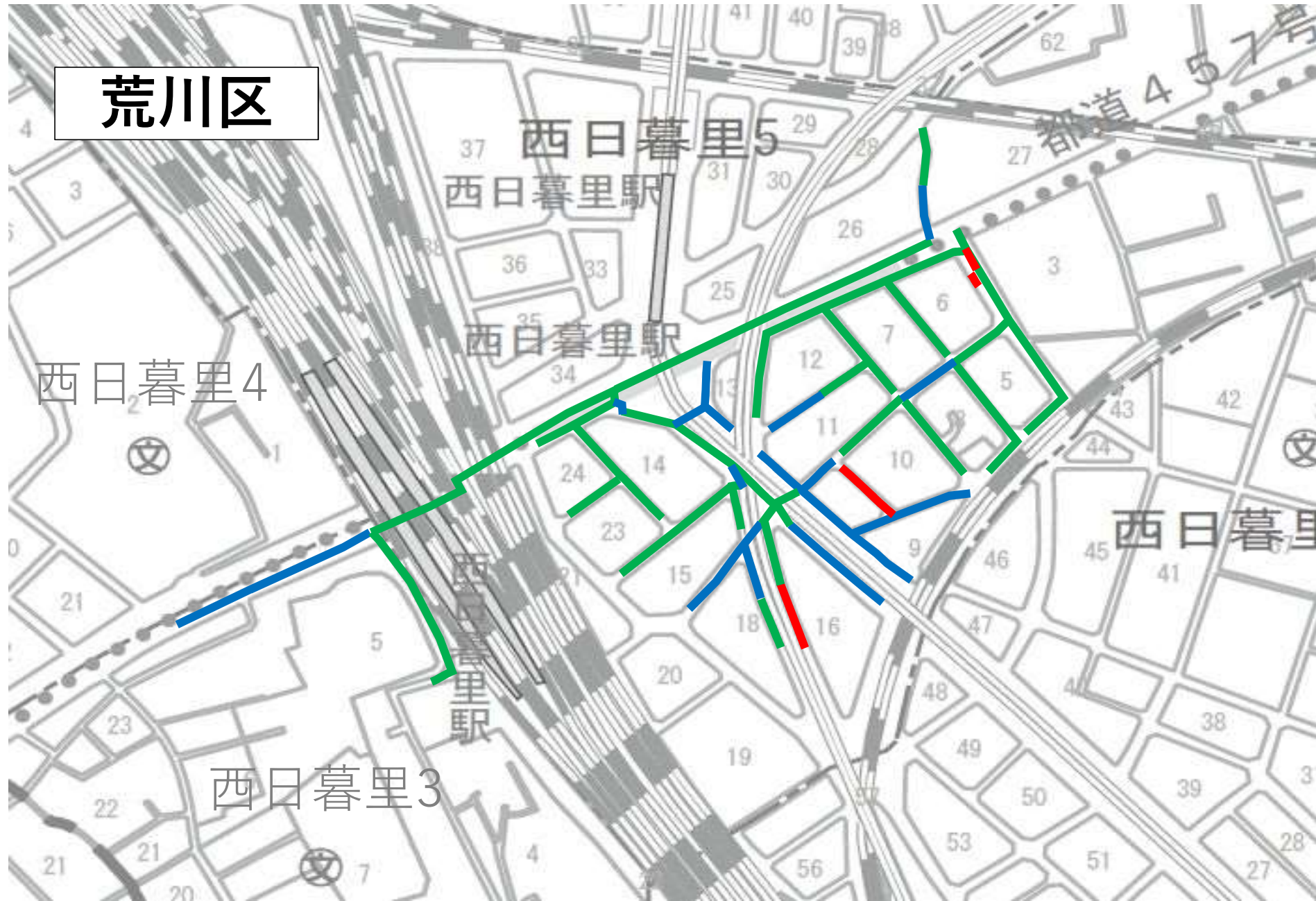
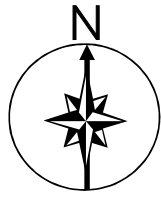
目事

案内図



	開削工法(撤去)	○250mm~○450mm	L= 221.70 m
	内面被覆工法	○210mm~○1240mm	L= 1699.35 m
	既設活用	○220mm~○350mm	L= 454.50 m

案内図



凡 例		
—	既設活用	●240mm～●600mm
—	開削工法	●250mm～●700mm
—	内面被覆工法	●210mm～●830mm
		L= 652.85 m
		L= 95.30 m
		L= 1572.90 m

東 下
京 水
都 道

3

設計番号
B346

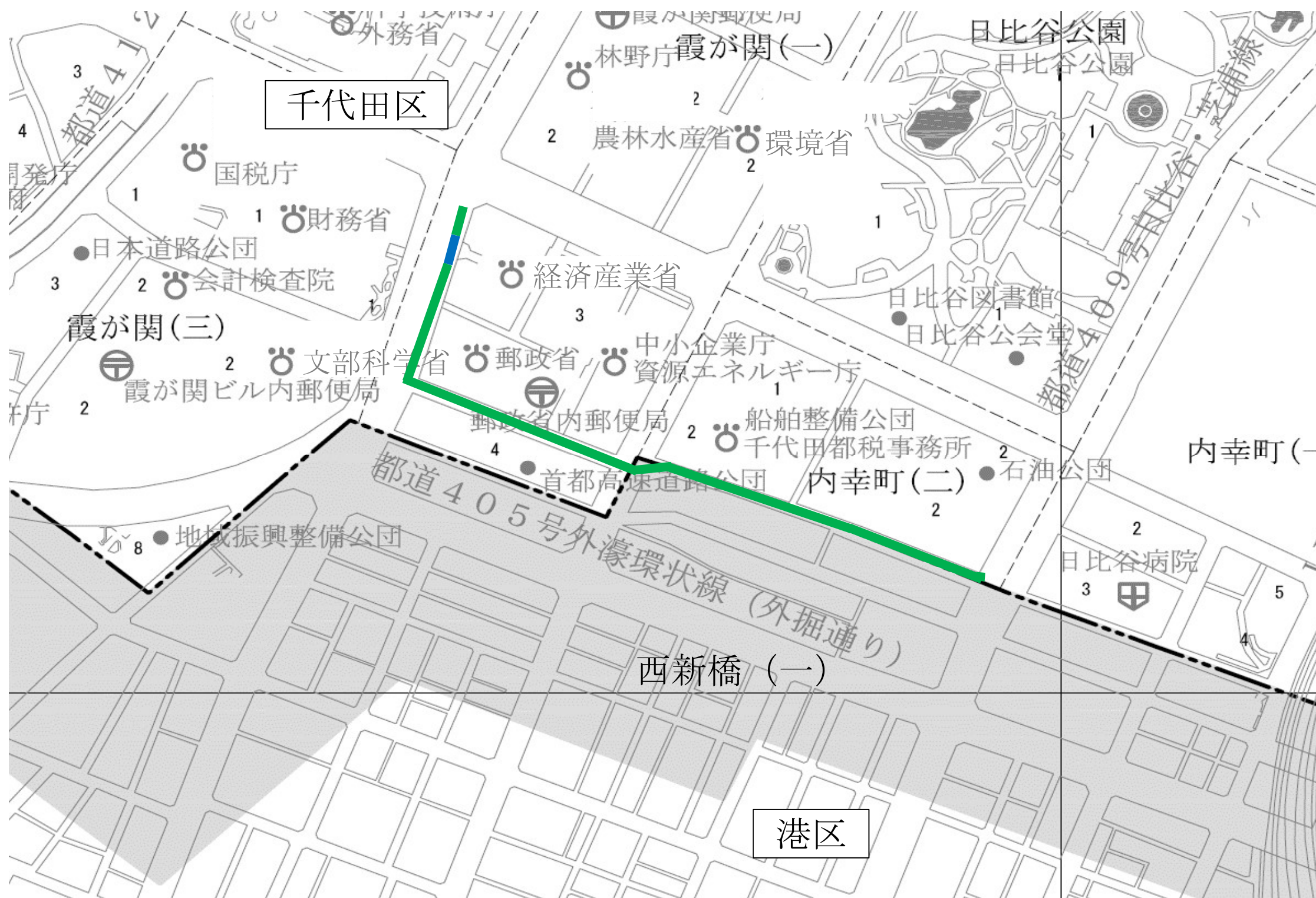
図面番号
 $\frac{1}{1}$

工 事 名
荒 付 案
川 区 近
西 再
日 暮 里
三 構 内
、 築
五 工
丁 目 事 図

系統図
凡例

系統図

千代田区・港区



凡例



既設活用

○300mm

L=24.10m



内面被覆工法

○260mm～○570mm

L=649.90m

東下
京水
都道

3

設計番号

図面番号

1

1

工事名

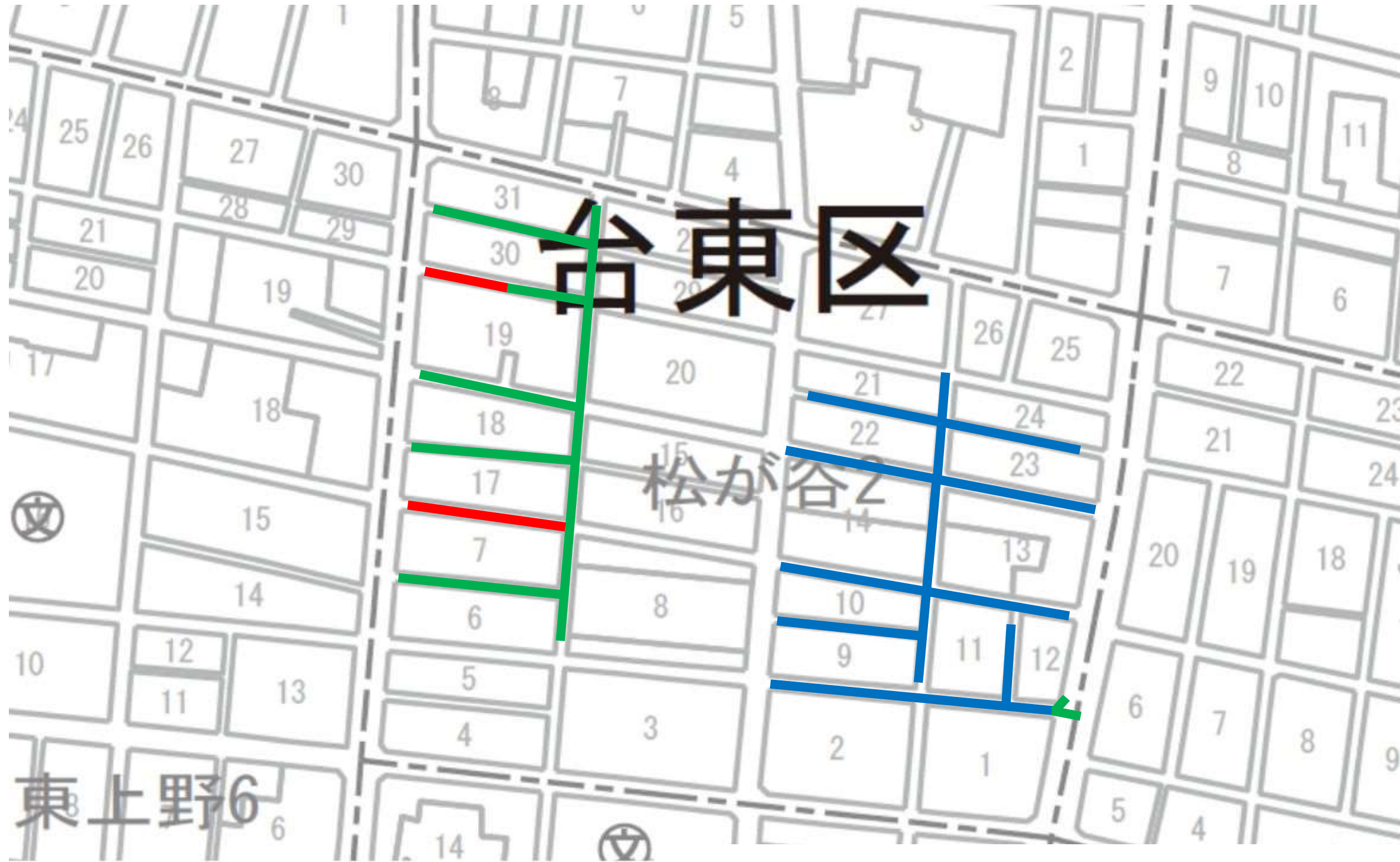
千代田区霞が関一丁目、港区西新橋
一丁目付近再構築工事

系統図




凡例

案内図

台東区



凡例

	既設活用	⊙ 250mm ~ ⊙ 500mm	L = 752.45 m
	開削工法	⊙ 250mm	L = 101.70 m
	内面被覆工法	⊙ 210mm ~ ⊙ 650mm	L = 513.75 m

東下
京水
都道

3

設計番号

B358

図面番号

1

1

工事名

台付案

東近

区再

松が

が構内

谷築

二工

丁目

目事図

案内図

凡例